

争議の解決が容易でないので幾多の人々が仲裁の勢をとるが如き新聞記事が発見せられ問題解決の中心が那邊にあるかを疑はしむるかに思はるゝは遺憾に堪へず本件に關し去る二月二日松岡氏から會見申込みがあつた際會社は協調會の當事者に立會ひを乞ふことを希望してこれを提唱し松岡氏も賛成したので以後その立會を以て會見を重ねたのであり殊に現今同會常務理事添田氏に一任してある以上協調會及これと協定盡力者以外の何人にも依頼する意志は全然ない。

十六日 松岡氏添田理事と會見。

十七日 會社社長兩常務、太田顧問、並木工場課長、添田理事と會見。

十八日 並木課長、太田顧問、添田理事と會見。同日添田理事松岡駒吉氏と會見、妥調點を見出す。

十九日 勞資和解の決意纏まり協調會に於て正式會見を爲す。争議團側鈴木文治氏、松岡駒吉氏。會社側茂木社長、兩常務、並木工場課長及び太田顧問、調停者添田敬一郎氏、福永尊介氏。外に横井警察部長、草岡協調會勞働課長、橋本、廣池、町田の各參事及び大月囃托等立會の下に和解の假手打式を擧げ双方覺悟に調印之を交換した。

二十日 松岡駒吉氏、齋藤健一氏、福岡金次郎氏、原虎一氏、土井直作氏、仲濱藤次氏等關東同盟會幹部米野、争議團の各委員長理事其他の幹部に交渉顛末を報告承認を求め、次で野田劇場に緊急總會を開催争議團員全部出席、小岩井團長及齋藤副團長より交渉顛末報告を兼ねた悲壯な挨拶ありし後解決案を提示し滿場に諾り漸く承認を得たるを以て、續いて解團式を行ひ一分間の黙禱を行ひ、後婦人部代表、殘留者代表等の挨拶あり午後八時半散會。次で松岡、齋藤、小泉、山口、小岩井の五氏は會社に赴き、添田理事、知事代理横井警察部長外に草岡勞働課長及課員立會の下に會社重役等と會見、松岡氏より争議團に於ても覺悟承認の旨報告し、添田理事、横井警察部長等夫々挨拶を爲し茲に勃發以來二百十九日に亘りし争議も目出度く解決を告げた。

二十一日 盟休兒童は野田支部事務所に於て解散式を行つた。總同盟關東同盟會執行委員會は本日「野田争議解決に關する聲明書」を發表した。

二十七日 本争議の導火線となりし丸三運送店及び野田運輸會社の解雇者問題に就ては、野田支部は去る二十一日以來解決交渉を續け居たるが、本日小泉七造氏及小林豐吉氏組合を代表して丸三運送店に出頭、柳田支配人及び阿久津顧問と會見妥協成立調滿解決調印を終つた。